

## 会よりのお知らせ

### ○ 応用物理学会九段事務所開設のお知らせ

応用物理学会では会員数の増大、事業の発展などに対処するために、下記のとおり九段事務所を開設することが、昭和59年9月5日の学会理事会において決定されました。光学懇話会に関する事務は九段事務所で行なう予定にしておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。なお、来春の応用物理学会総会において承認されますと、学会の事務所を九段事務所に移転する予定です。

開設期日：昭和59年12月17日(月)

所在地：〒102 東京都千代田区九段北1丁目2番6号 国松ビル 4階

地下鉄東西線または新宿線九段下駅より50m(本号別掲地図参照)

電話：03-238-1041(代表)

### ○「光学」別刷無料贈呈の一部改訂について

「光学」の依頼論文の著者へは、現在、別刷を25部無料で贈呈しております。この贈呈は、「光学」第14巻第1号(1985年2月)掲載分より、投稿規定の解説記事(総合報告、解説、最近の技術から、講義)に限ることになりますので、お知らせいたします。

なお、別刷代金表は、投稿規定とともに「光学」各巻第1号に掲載しております。

### ○ 昭和59年度第3回編集委員会

昭和59年9月14日(金)に東京、本郷の学士会分館において開催され、「光学」各号の編集状況と企画、講義の新しいテーマ、論文投稿の勧誘策などについて報告と審議が行なわれました。

### ○ 昭和59年度光学懇話会関西講演会・見学会報告

昭和59年10月11日(木)に大阪府吹田市の大阪大学レーザー核融合研究センターにおいて開催されました。講演会は大頭幹事長の司会で行なわれ、研究センター所長 山中千代衛先生に約1時間、「核融合用高出力レーザー」の演題で講演していただきました。引き続き3班に分かれ、約1時間、同センターの激光Ⅻ号レーザーなどを見学しました。

当日は応用物理学会(岡山)の前日のことでもあり、

関東、四国、北海道方面からの参加者も相当あり、計80名の参加を得ました。

なお、本号「さろん」の参加報告も合わせてご覧ください。(阪大工 一岡 芳樹)

### ○ 第11回冬期講習会のお知らせ

「色の性質と技術」のテーマで、昭和60年1月31日(木)～2月2日(土)に東京、芝公園の機械振興会館において開催されます。詳細は前号巻末綴込みの案内をご覧ください。申込み締切は12月21日(金)ですので、至急、お申込みください。多数の皆様が参加されるようお願いいたします。

### ○ 第18回光学五学会関西支部連合講演会のお知らせ

「光工学を支える薄膜材料技術」のテーマで、昭和60年2月1日(金)に大阪、森之宮の大阪市立工業研究所において開催されます。詳細は本号別掲の案内をご覧ください。お早めに参加申込みをしてください。締切は1月18日(金)です。多数の皆様が参加されるようお願いいたします。

### ○ 第10回光学シンポジウム講演募集のお知らせ

昭和60年6月14日(金)に東京、六本木の東京大学生産技術研究所において開催予定の1985年第10回光学シンポジウムの講演を募集いたします。今回はとくにテーマを選定したシンポジウム形式とはらず、本会の活動の全分野にわたる、一般公募による本会の年会としての講演会として運営の予定です。詳細は本号別掲の講演募集をご覧ください。応募締切は2月15日(金)です。皆様が多く、積極的に講演申込みをされるよう期待いたします。(日電光エレ研 小野雄三)

### ○ 光計測研究グループよりのお知らせ

#### ● 第17回光計測研究会の報告

昭和59年11月5日(月)に東京大学生産技術研究所において13名の参加者のもと、「天体スペックル干渉」(機械技研、大坪順次)および「光学的距離計測法」(理研、出澤正徳)の講演があり、活発な質疑討論が続きました。(理研 山口一郎)

#### ● 第18回光計測研究会の予定

日時：昭和59年12月24日(月) 13:30～17:00  
場所：千葉大学工学部 松韻会館

千葉市弥生町 1-33

国電総武線西千葉駅下車 徒歩3分

- 演 題: 1. 光計測から見た印刷プロセス  
三品 博達(千葉大工)
2. リモート・センシングと光学計測技術  
岡山 浩(千葉大工)
- 見学会も併せて行ないます。

参加費: 300円

問合せ先: 〒351-01 埼玉県和光市広沢 2-1  
理化学研究所光学計測研究室 山口一郎  
電話 0484-62-1111 内線 3242

○ 生理光学研究グループよりのお知らせ

- 昭和59年度冬期生理光学研究会の予定

期 日: 昭和60年1月24日(木) 10:00~16:45  
場 所: 東京工業大学大岡山キャンパス

本館4階第一会議室

テ ー マ: 1. VDT 疲労問題への生理学的アプローチ  
2. 生理光学と眼検査

問合せ先: 〒227 横浜市緑区長津田町 4259  
東京工業大学総合理工学研究科 内川恵二  
電話 045-922-1111 内線 2524

○ 光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

- 第4回光コンピュータ研究会の報告

昭和59年10月14日(日)に岡山大学教養部において、秋の応用物理学会のインフォーマルミーティングとして35名の参加のもとで開催しました。中心テーマは「マトリックス演算と光コンピュータ」(新潟大工, 安東 滋)。質疑やコメントが相次ぎ、例によって時間の不足を感じました。また席上、来年も今年と同様の活動を続けていくことが確認されました。(電総研 石原 聡)

- 第6回光コンピュータ研究会の予定

日 時: 昭和60年1月25日(金) 14:00~17:00  
場 所: 東京大学生産技術研究所 第一部会議室  
地下鉄千代田線乃木坂駅下車 徒歩2分

演 題: 空間光変調管と光コンピュータ  
原 勉, 鈴木 義二(浜松ホトニクス)

注 : 当日は空間光変調管を実際に動かしてみる計画もあります。

問合せ先: 〒106 東京都港区六本木 7-22-1  
東京大学生産技術研究所第一部 伊藤雅英  
電話 03-402-6231 内線 2123

○ 微小光学研究グループよりのお知らせ

- 第15回微小光学研究会の予定

日 時: 昭和60年2月4日(月) 10:00~17:00  
場 所: 早稲田大学理工学部 51号館2階会議室

東京都新宿区大久保 3-4-1

国電山手線新大久保駅または高田馬場駅下車  
徒歩13分(都立戸山高校斜め前)

テ ー マ: レーザーディスク用レンズと光学系

資 料 費: 1,000円(お茶代を含む)

問合せ先: 〒157 東京都世田谷区千歳台 6-16-1  
青山学院大学理工学部 庄野裕夫  
電話 03-307-2888 内線 244

○ 新入会員

個 人

会員番号	氏 名	所 属
A 2004	唐澤 康人	石川島播磨重工業(株)
2005	真鍋知多佳	(株)神戸製鋼所 電子技術センター
2006	越場 隆	ダイセル化学工業(株)
2007	磯村 嘉伯	電電公社武蔵野 電気通信研究所
2008	中野 尊之	富士電気化学(株)
2009	野々市隆司	昭和電線電纜(株)
2010	近藤 文雄	東京光学機械(株)
2011	鈴木 誠	ブラザー工業(株) 技術開発本部
2012	高橋 真一	パイオニア(株)所沢工場
2013	小久保哲夫	岩崎電気(株)
2014	下田 陽久	東海大学工学部
2015	湯尻 照	広島工業大学
2016	安藤 繁	電気通信大学
2017	高木 幹雄	東京大学生産技術研究所
2018	塚原 興治	(株)リコー
2019	菊地 靖	同 上
2020	板倉 安正	滋賀大学教育学部
2021	小林 洋志	富士通テン(株)
2022	服部 豊	ブラザー工業(株)
2023	竹間 清文	パイオニア(株)
2024	岩越 淳郎	日本光学工業(株) 相模原製作所
B 1422	神代 善正	石原産業(株)中央研究所
1423	吉村 武晃	神戸大学工学部
1424	今井 雅雄	日本電気(株)光エレクトロニクス研究所
1425	末田 正	大阪大学基礎工学部
1426	内田 照雄	同 上 工学部
1427	白浜 一郎	(株)オーク製作所

1428	上野 時宏	北海道大学工学部	1443	日下部敦彦	東海大学工学研究科
1429	木本輝代志	日本光学工業(株)	1444	平戸 昌利	日本アイ・ビー・エム(株) 藤沢研究所
1430	永井 愛作	呉羽化学工業(株) 錦研究所	1445	平山 義一	千葉大学工学部
1431	斉藤 保典	信州大学工学部	1446	佐々木憲一	同上
1432	山口十六夫	静岡大学電子工学研究所	1447	堀 孝正	(株)日立製作所 日立研究所
1433	太田 純二	三和精密工業(株)	1448	鶴田 博人	東京測範(株)
1434	松本 和也	キャノン(株)中央研究所	1449	若狭 功	コーニング(株)
1435	稲田 浩一	藤倉電線(株)			
1436	井上 久義	(株)オプトロン			
1437	森 一成	(株)東芝電子技術研究所			
1438	金 京植	日電アネルバ(株) 府中工場			
1439	三瓶 義広	横河北辰電機(株)			
1440	谷内 哲夫	松下電器産業(株) 中央研究所			
1441	松田 弘成	(株)日立製作所			
1442	針生 浩	三菱レイヨン(株) 東京研究所			

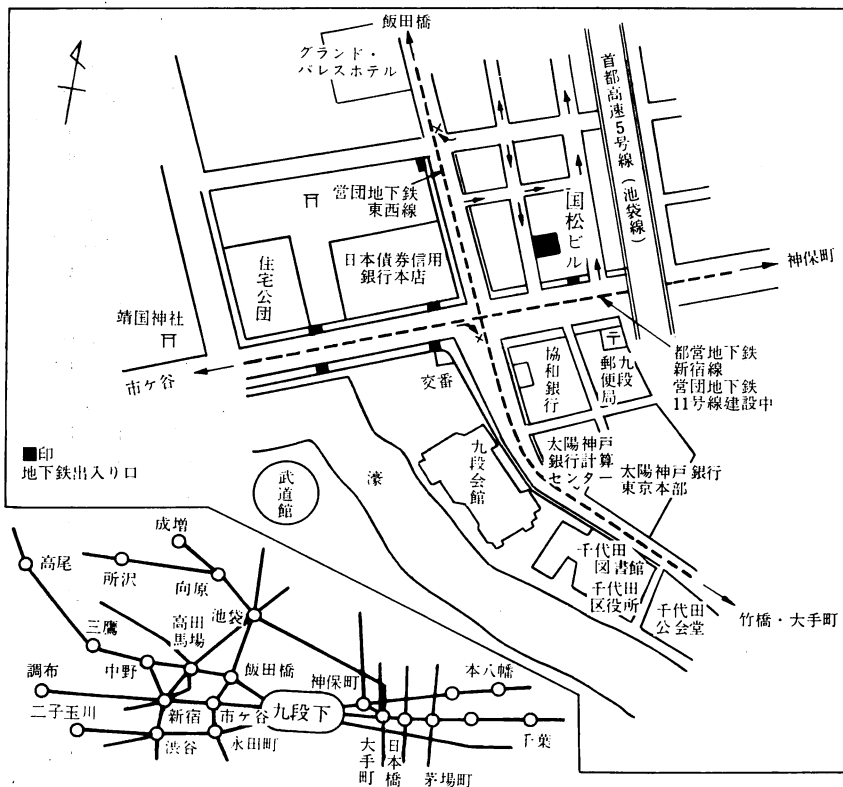
特別会員

特別会員	60	光応用システム技術研究組合 光技術共同研究所
	61	(株)リコー生産技術研究所
	62	名古屋大学プラズマ研究所
	63	古河電気工業(株)資料センター
	64	(株)富士電機総合研究所

応用物理学会九段事務所のご案内

光学懇話会の事務は、昭和59年12月17日(月)より、下記の応用物理学会九段事務所で行なう予定です。皆様のご協力をお願いいたします。(本号記事参照)

〒102 東京都千代田区九段北 1-2-6 国松ビル 4階 電話 03-238-1041(代表)



地下鉄東西線または新宿線九段下駅より 50m

**1985年第10回光学シンポジウム(光学技術・学術講演会)講演募集**

「光学シンポジウム」は光学懇話会会員が研究発表と他の会員との討論を行なうために設けられている、一般公募による本会独自の年会としての技術・学術講演会です。今年度も下記の要領で第10回光学シンポジウムを開催いたします。多数の会員が講演に応募されることを希望します。

**i) 日時および場所：**

日 時：昭和60年6月14日(金) 10:00~17:00

場 所：東京大学生産技術研究所(交渉中)

東京都港区六本木 7-22-1

**ii) 主催：応用物理学会光学懇話会****iii) 応募講演の分野：**

とくにテーマを選定したシンポジウム形式はとりません。光学素子の設計と製作、光学材料、光情報処理、オプトエレクトロニクス、微小光学、生理光学、光計測に関する研究開発など本会の活動の全分野とします。

**iv) 応募講演の性格および内容：**

光学懇話会会員の研究発表の場として、また学会サイド、現場サイドの研究の連携の場として次のような内容とします。

a) 原則として未発表のものとします。ただし、たとえば応用物理学会講演会での予報的報告の詳述発表は妨げません。

b) 内容は上記の範囲内で独創性のあるものならよく、実際の問題や技術開発的性格の講演を歓迎します。また、問題提起の講演も可とします。

**v) 講演時間：討論を除き20分。****vi) 応募資格：光学懇話会会員(ただし、賛助会社所属の方も可)。****vii) 応募方法：**

講演題目、氏名、所属、連絡先、電話番号を明記し、200字以内の要約を添えて、下記の「光学シンポジウム」担当幹事までお申込みください。

〔送り先〕 〒213 川崎市宮前区宮崎 4-1-1

日本電気(株) 光エレクトロニクス研究所 小野雄三

**viii) 応募締切：昭和60年2月15日(金)****ix) 予稿原稿の提出：**

応募件数が多い場合は講演数を調整する場合があります。採用した講演については、オフセット予稿の原稿(図、表を含めて所定の用紙で2枚以内)を提出していただきます。締切は昭和60年5月10日(金)です。

**x) 「光学」掲載のダイジェスト原稿の提出：**

「光学」に光学シンポジウムダイジェストを掲載しますので、原稿を提出していただきます。長さは刷上り1ページ以内(「光学」原稿用紙で、図、表を含めて4枚以内)とします。締切は昭和60年5月15日(水)です。

**xi) その他：**

プログラム等の詳細は「光学」第14巻第2号(1985年4月)に掲載します。

